

入園の相談は近くの農園にご連絡ください。 2021年8月現在

すこやかファームおとわ
園主 溝川長雄



京都市山科区四宮奈良の町42~49
090-3485-9088

名神東IC近く棚田の風景が残る4千㎡の農園です。みかん、イチヂクなど充実した共同区画の収穫もお楽しみに。

すこやか嵯峨野ファーム
園主 今井義弘



京都市右京区嵯峨広沢南下馬町1-5
080-1417-2026

愛宕山を借景にした都市農園。バス停もスーパーも目の前にあるのでとても便利です。

農業体験農園「あぜなみ」
園主 小山修司



京都市山科区大塚中溝27
090-6752-0244

平成27年に28区画でオープンしました。堆肥づくりにこだわり、安全で安心の野菜を作ります。

おおやけふれあい農園
園主 山手重信



京都市山科区大宅五反畑町69-5
075-581-6879

おおやけこども園に付随する農園で、子どもの食育などに活用されています。

東瓦町ファーム
園主 中井 剛



京都市伏見区深草東瓦町3-1
090-7872-0874

稻荷山の麓の自然豊かな地にあります。京阪藤森から徒歩15分、駐車場もあり便利です。

京都桂川 福井農園
園主 福井 清



京都市南区久世上久世町55
075-921-3328

京都市南西部の住宅地にあり、近くには大型商業施設もあるので、とても便利です。

彩心庵(京都森田農園)
園主 森田良彦



京都市左京区岩倉村松町97
075-791-5986 (FAX)

岩倉村松バス停下車2分、京野菜マイスターが指導する農園、一つぶの種が人生を変える。

Enjoyfarm TRY
園主 西岡 艶



京都市山科区西野様子見町63
090-6550-4325

街中の農園です。家庭菜園がわりにご利用ください。安心できる野菜を自分で作ってみましょう！

クルベジ農業体験塾「保津川すいたん農園」
園主 吉田 実



京都府亀岡市保津町八ノ坪
090-3820-7510 (中野)

保津大橋のたもと、目の前は広大な保津川河川敷です。炭素埋設農法(クルベジ)の農業体験塾です。

日吉やさい畑生活
園主 中村重信



南丹市日吉町殿田大向120
090-6203-8611

野菜づくりを通じた交流や、野菜づくりの魅力が楽しめる農園をめざしています。カフェやゲストハウスも完備し、手ぶらで行ける農園です。

● 上記のほか、開設予定の農園が府内各地にあります。

京都農業体験農園・園主会は京都府・京都市
JA京都市・JA京都中央・NPO法人全国
農業体験農園協会と連携して農業体験農園を
推進しています。

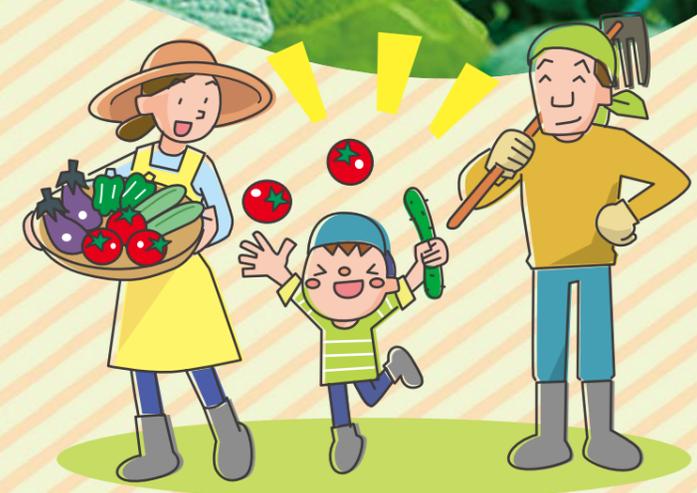
京都農業体験農園・園主会
事務局 一般社団法人 京都府農業会議
京都市上京区丁子風呂町104-2
TEL 075-441-3660 FAX 075-441-5742

農業体験農園

プロ農家のサポート + 道具付き!

“農”のあるエンjoyライフを応援します

安全でおいしい野菜作りを
ご家族やお友達どうしで
楽しんでみませんか?



京都農業体験農園・園主会
一般社団法人 京都府農業会議

「農業体験農園」の魅力

POINT
01

土に触れ、野菜を育てる喜びを体感！

野菜はスーパーで買うものと思いませんか。土を耕し、自分の手で種や苗から野菜を育て、収穫する喜びは格別です。お子様の最良の食育にもなります。

POINT
02

手づくり野菜を食卓に載せる満足感！

もぎたての野菜を食べて、「こんなにおいしいの！」と驚かれる方がたくさんあります。夏野菜も冬野菜も、いろんな種類がたくさん収穫できます。

POINT
03

プロ農家の指導と農具をセットで提供！

野菜づくりが初めての人も、植付けから収穫まで農園主が丁寧に指導するので安心です。種苗や肥料、道具類も全部用意されているのでとても便利です。

POINT
04

「農」でつながるフレンドリーな空間！

農作業を通じて、あるいは様々なイベントを通して自然に「畑仲間」との交流が生まれます。教えあったり支えあったりするのも豊かで楽しい時間です。

POINT
05

信頼・納得の入園料！

費用には年間の野菜購入費や指導料、資材費が全て含まれます。レジャーやカルチャースクールと捉えれば、十分満足いただけるでしょう。なお、入園料は、各農園によって違いがあります。



園主が技術を教え、
利用者が作業・収穫をする
新しいスタイルです!!

私も農業体験農園の利用をお勧めします。

「貸し農園」にはない
人のふれあいが魅力です

京都府立大学
公共政策学部

教授 桂 明宏



昨年行った入園者アンケート（50人）では、なんと全員が「満足している」「ほぼ満足」と答え、入園者の評価は非常に高いものでした。また、入園者の体験農園の感想は、ほぼ全ての方が「手づくり野菜の満足」「野菜や農業の知識獲得」をあげ、「心身のリフレッシュ」「園主との交流」「他の利用者との交流」という答えも非常に多いのです。農業体験農園が「貸し農園」にはない人と人のふれあいの場所にもなっているのですね。



心地よい暮らしのために
かけがえのない体験を

中小企業診断士
松井 宏次

映像や文章では伝えにくい「体験」。これを直接身近に感じることができる。これが都市近郷での体験農園の大きな魅力です。農と食について学ぶ場として、体験農園はその地域にとって役立ちます。そして、「食」を提供する役割とともに、「開かれた、緑のある場」ということも大きな特長です。緑地景観を活かすことや、人々が憩う場など、地域での心地良い暮らしに一役買う。そういう可能性を、体験農園は持っています。

園主からの
メッセージ

農業の楽しさを共に！



すこやか嵯峨野
ファーム

園主 今井 義弘

5haの農地の内20aで農園を運営しています。開園して7年目となり、入園者は60組になりました。体験農園活動を通して、自分で作る野菜の美味しさや農業の楽しさを皆さんに感じてもらえれば嬉しいです。

イベントも自然の中で



すこやかおとわ
ファーム

園主 溝川 長雄

開園は12年前、京都の体験農園の草分けです。57区画で経営しており、季節毎の農作業に加え、芋煮会、正月行事、BBQ大会、観月会などいろいろな体験を自然の中で楽しんで欲しいと思っています。

無農薬栽培と一緒に！



エンジョイファーム
TRY

園主 西岡 艶

退職後に開園して2年目ですが、入園者は20組に増えました。入園者の皆さんと一緒に楽しく無農薬野菜作りや交流会を行いながら、エンジョイしています。